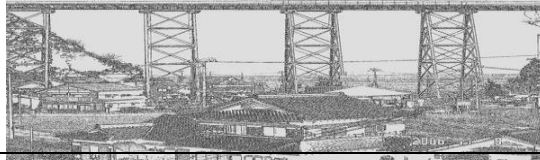


鉄 橋

～心の架け橋～



第 448 号

平成 30 年 8 月号の 1
香美町立余部小学校
〃 御崎分校
〃 余部幼稚園

暑さの中 いろいろなことに取り組んでいる 子どもたち

ふんふんまじり「たらいぎ」

七月二十一日(土)

「たらいぎ」に出場しました。練習をして臨んだ今年は、ペアの二人が息を合わせてりれました。

大接戦を繰り広げ、見事三位に入りました。応援にも力が入り、みんなの心が一つになりました。賞状を受け取る姿はうれしそうです。

PTA のみなさまのおかげです。

個人情報保護のため、
写真の掲載を控えます。

ラジオ体操をしている子どもたち

個人情報保護のため、
写真の掲載を控えます。

夏休み水泳教室

夏休に入つてすぐ、「水泳教室」を開きました。子どもたちは、もつと泳ぎたい、もつと長い距離を泳ぎたいと意欲を持って取り組んでくれました。バタ足、クロール、平泳ぎ、息継ぎなど、苦手なところを克服しようとして努力していました。

個人情報保護のため、
写真の掲載を控えます。

少しづつ上手になっていく姿に、日に焼けた顔とあわせ、たくましさを感じました。

水生生物の調査をしました

8月7日(火) 水生生物の調査を長谷川で行ないました。今年は、上流に行つての調査でした。

子どもたちは、調査の仕方の説明を受けた後、道具を持って川に入り、石の裏をめぐっては、細かく観察しました。小生物を見つけては歓声をあげ、早速調べていました。ご協力いただいた保護者の皆様ありがとうございました。

個人情報保護のため、
写真の掲載を控えます。

個人情報保護のため、
写真の掲載を控えます。

個人情報保護のため、写真の掲載を控えます。

盆踊り太鼓練習

コラム

8月6日「広島原爆の日」8月9日「長崎原爆の日」8月15日「終戦の日」この夏は、73回目となる。

高学年の平和学習の一環として、余部地区在住の方から戦時中のお話を聞く機会をいただいた。子どもたちは、真剣に聞き、メモを取りながら、戦時中の様子に思いを馳せていた。

8月8日の全校登校日で、「平和集会」を行った。「広島原爆資料館」で学んだこと、戦時中の体験を聞いて感じたこと、香住青年会議所の人から教えてもらった「香住沖海戦」で地元の人たちが行なった人命救助のことなどをもとに、全校生で「平和」について考えた。

花を見て美しいと感じ。柔らかな風に心地よさを感じ。沈む夕日に涙し。大地を蹴つて走り回り。未来に希望を抱き。できるように努力し。友だちと一緒に笑い…。戦争はこれらのことを奪ってしまう。今の生活が、未来が。

90歳を越えた方から戦時中の話に耳を傾けると、今ここにある姿は、生きてきた人たちとの関わりがどこかでつながっているのを感じさせるものでした。

広島原爆の日に広島市長の話の中で、「過去のこととして忘却や風化させてはいけない。」と述べている。語り継ぎ、願うことが大切だと感じる。

裏面もご覧ください。

盆踊り交流会

8月5日(日)余部地区公民館で盆踊り交流会が開催されました。児童も太鼓をたたいて練習の成果を披露しました。子どもたちの練習に私も参加しましたが、子どもの覚えるスピードについていけず、つくづく子どもの成長の早さに驚かされるばかりでした。

個人情報保護のため、
写真の掲載を控えます。

個人情報保護のため、
写真の掲載を控えます。

大勢が踊る中で、太鼓の披露は、緊張したところと思いますが、踊りが乱れることなく、音頭だしと息があつたばちさばきでした。
指導していただいた地域の皆様に感謝です。

第二回親学習会

8月4日(土)第二回親学習会を余部地区公民館で行ないました。社団法人「トータルハーモニー」の武田先生をお招きして、『子育て講演会』演題「子どものほめ方、叱り方のコツ」についてのお話を聞かせてもらいました。

講演内容一部紹介

○子育てⅡ親育ち

- ・見る…見張るのではなく見守りましょう
- ・笑いかける
- ・触れ合う
- ・待つ…待つことⅡ信じること

○受け止め言葉

- ・「ふーん、そうなんだ」
- ・「なるほど」
- ・「うん、うん」

【参加者の声】

- ・今日教えていただいたことを早速家で使ってみたいと思います。
- ・子どもの接し方について、振り返ることができました。

個人情報保護のため、
写真の掲載を控えます。